

1 次の問いに答えなさい。

(1)  $(\sqrt{14} + \sqrt{2})(\sqrt{7} - 1)$  を計算しなさい。

(2) ある数  $x$  から 3 をひいた数の絶対値が 2 となる。この数  $x$  の値をすべて求めなさい。

(3)  $a$  を定数とする。 $x$  の一次方程式  $\frac{4-2x}{3} + 2a = \frac{5x-3a}{4}$  の解が  $x = 5$  であるときの  $a$  の値を求めなさい。

(4) 二つの箱 A, B があり, 箱 A には奇数の書いてある 4 枚のカード  $\boxed{1}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{5}$ ,  $\boxed{7}$  が入っており, 箱 B には偶数の書いてある 4 枚のカード  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{4}$ ,  $\boxed{6}$ ,  $\boxed{8}$  が入っている。A, B それぞれの箱から同時にカードを 1 枚ずつ取り出し, 箱 A から取り出したカードを箱 B に入れ, 箱 B から取り出したカードを箱 A に入れるとき, 箱 A に入っている 4 枚のカードに書いてある数の和が箱 B に入っている 4 枚のカードに書いてある数の和より大きくなる確率はいくらかですか。A, B それぞれの箱において, どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。

(5) 次の二つの条件を同時に満たす自然数  $k$  のうち, 最も大きい数を求めなさい。

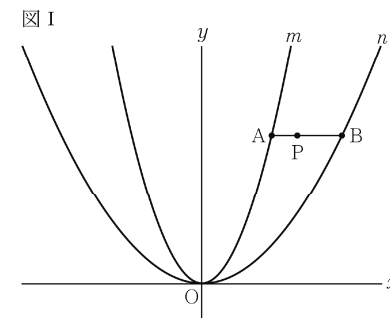
- $1 < k < 2013$
- $\sqrt{2k}$  は自然数である。

2 図 I, 図 II において,  $m$  は  $y = \frac{3}{4}x^2$  のグラフを表し,  $n$  は  $y = \frac{3}{16}x^2$  のグラフを表す。次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ形になる場合は, その形のままでよい。

(1) 図 I において, A は  $m$  上の点であり, その  $x$  座標は正である。B は  $n$  上の点であり, その  $x$  座標は正であって, B の  $y$  座標は A の  $y$  座標と等しい。A と B とを結ぶ。P は線分 AB 上において, A, B と異なる点である。A の  $y$  座標が 6 であるとき, 次の文中の  $\boxed{\text{㉞}}$ ,  $\boxed{\text{㉟}}$  に入れるのに適している数をそれぞれ書きなさい。

2 点 O, P を通る直線の傾きを  $a$  とすると,

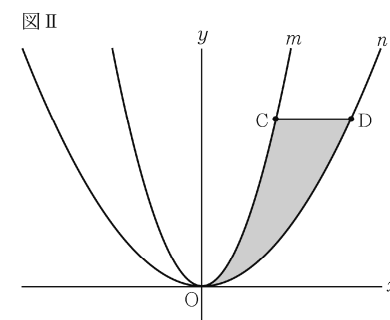
$\boxed{\text{㉞}} < a < \boxed{\text{㉟}}$  である。



(2) 図 II において, C は  $m$  上の点であり, その  $x$  座標は正である。D は  $n$  上の点であり, その  $x$  座標は C の  $x$  座標より 3 大きく, D の  $y$  座標は C の  $y$  座標と等しい。C と D とを結ぶ。

① C の  $x$  座標を求めなさい。求め方も書くこと。

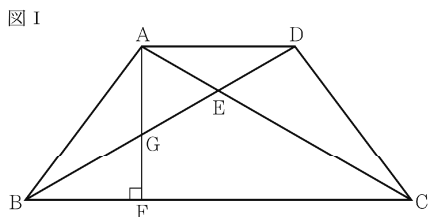
② 図 II 中の図形 COD は,  $m$ ,  $n$ , および線分 CD によって囲まれてできる図形である。図形 COD の内部および周上にある点のうち,  $x$  座標,  $y$  座標がともに整数である点の個数を求めなさい。



3 図 I, 図 II において, 四角形 ABCD は  $AD \parallel BC$ ,  $AB = DC = 10$  cm,  $AD = 8$  cm,  $BC > AD$  の台形である。E は, 台形 ABCD の対角線の交点である。このとき,  $\triangle ABD \cong \triangle DCA$  である。

次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ形になる場合は, その形のままでよい。

(1) 図 I において, F は, A から辺 BC にひいた垂線と辺 BC との交点である。G は, 線分 BD と線分 AF との交点である。



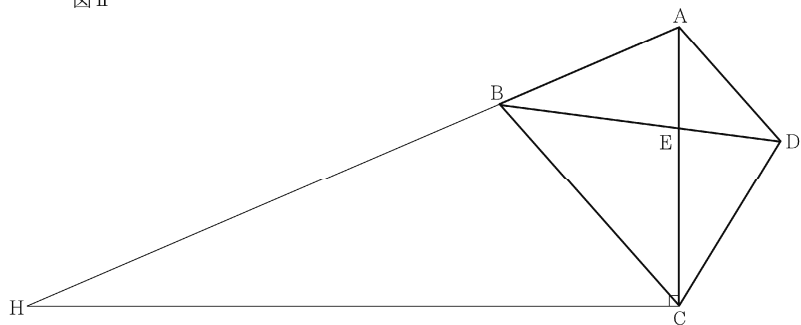
①  $EA = EG$  であることを証明しなさい。

②  $AF = 8$  cm であるときの線分 BG の長さを求めなさい。求め方も書くこと。必要に応じて解答欄の図を用いてもよい。

(2) 図 II は,  $BC = 14$  cm であるときの状態を示している。

図 II において, H は直線 AB 上であって, B について A と反対側にある。H と C とを結ぶ。 $AC \perp HC$  であるときの線分 BH の長さを求めなさい。

図 II



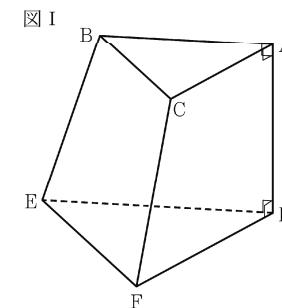
4 図 I ~ 図 III において, 立体  $ABC - DEF$  は五つの平面で囲まれてできた立体である。 $\triangle ABC$  は  $AB = AC = 3$  cm の二等辺三角形であり,  $\triangle DEF$  は  $DE = DF = 4$  cm の二等辺三角形である。平面 ABC と平面 DEF は平行である。直線 AD は平面 ABC, DEF に垂直である。四角形 BEFC, CFDA, BEDA は台形であり, 台形  $CFDA \cong$  台形  $BEDA$  である。 $AD = 4$  cm であり,  $\triangle ABC$  の内角  $\angle BAC = \alpha^\circ$  とする。

次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ形になる場合は, その形のままでよい。

(1) 図 I において,

①  $\triangle DEF$  の内角  $\angle DEF$  の大きさを  $\alpha$  を用いて表しなさい。

② 辺 CF の長さを求めなさい。



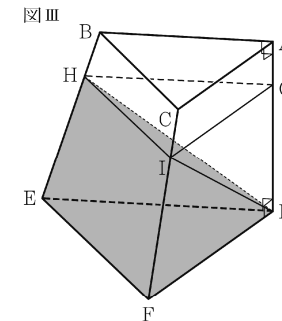
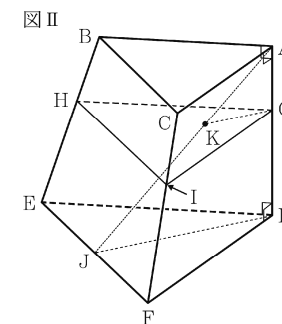
(2) 図 II, 図 III は,  $\alpha = 60$  であるときの状態を示している。

図 II, 図 III において, G は, 辺 AD 上であって A, D と異なる点である。H は G を通り辺 DE に平行な直線と辺 BE との交点であり, I は G を通り辺 DF に平行な直線と辺 CF との交点である。G と H, H と I, I と G とをそれぞれ結ぶ。このとき, 平面 GHI と平面 DEF は平行である。 $AG = x$  cm とし,  $0 < x < 4$  とする。

① 図 II において, J は,  $\triangle DEF$  の内角  $\angle FDE$  の二等分線と辺 EF との交点である。A と J とを結ぶ。K は, 平面 GHI と線分 AJ との交点である。このとき,  $KG \parallel JD$  である。線分 AK の長さが 2 cm であるときの  $x$  の値を求めなさい。求め方も書くこと。必要に応じて解答欄の図を用いてもよい。

② 図 III は,  $x = 1$  であるときの状態を示している。

図 III において, 立体  $HI - EFD$  の体積を求めなさい。



数学 解答用紙

○

1	(1)	点
	(2)	点
	(3)	点
	(4)	点
	(5)	点

2	(1)	②	①
	(2)	① (求め方)	

C の x 座標 \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_ 個

4	(1)	①	度
	(2)	②	cm

4	(2)	① (求め方)	
---	-----	---------	--

x の値 \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_ cm<sup>3</sup>

3	(1)	① (証明)	
	(2)	② (求め方)	

\_\_\_\_\_ cm

\_\_\_\_\_ cm